

# 事業報告書

自 平成31年 4月 1日  
至 令和 2年 3月 31日

公益財団法人平野美術館

# 事業報告

(平成31年4月1日から令和 2年3月31日まで)

平野美術館の令和元年度の事業の状況は、以下のとおりです。

## 1. 平野美術館の管理及び運営（定款 第4条 第1号）

### (1) 消火設備の点検

期間／ 令和元年6月25日(火)、令和元年7月23日(火)、令和元年8月19日(月)、令和元年11月16日(土)  
令和2年2月17日(月)、令和2年2月28日(金)

内容／ 施設内の設備の点検

### (2) 消火設備の設置(追加)

期間／ 令和2年1月15日(水)

内容／ 仮設展示ケースへの消火設備(煙感知器)の設置

## 2. 美術品の収集、保存、公開（定款 第4条 第2号）

### (1) 収集

平野美術館の令和元年度の収集は以下の通りです。

分類	作品名	作者名	材質技法／形状	備考
① 日本画	竹林風奏	倉島重友	紙本着色／屏風・四曲一隻	寄贈
② 日本画	草原の風	倉島重友	紙本着色／額装・一面	寄贈
③ 日本画	東海道図屏風	作者不詳	紙本着色／屏風・八曲一双	購入
④ 浮世絵	東髪美人競	楊洲周延	紙・木版／三枚続	購入

収集作品総数 / 4 作品

### (2) 公開

令和元年度は4回の展示替えを行いました。

休館日は月曜日とし、月曜日が祝日の場合には月曜開館の翌日休館としました。

#### ①企画展 「花鳥の彩り -近代日本画の精華-

\*同時開催\* 平野憲の世界 (特別展示室「素芸洞」)

会期／開催日数	入館者数	(内訳・平均)
4月6日-6月2日／計47日間	1,301名	内訳:大人1,274名、小中高生27名 1日平均:27.7名
<b>内容</b>		
展示室／京都・松柏美術館から借用した作品5点を含め、近代の花鳥画作品32点を展示しました。		
特別展示室／初代館長・平野憲が描いた作品8点を展示しました。		
講演会／講師・上村淳之先生の講演会を開催し、60名の参加者が聴講しました。		
協定／浜松市美術館と割引協定を締結、実施しました。		
<b>主催・後援等</b>		
主催:平野美術館	後援:浜松市	特別協賛:株式会社丸八アセットマネジメント
<b>入館料</b>		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

## ②館蔵品展 「浮世絵で見る江戸の暮らし」

\*同時開催\* 前期 平野憲の世界 (特別展示室「素芸洞」)

会期:6月22日(土)-7月28日(日)/32日間

\*同時開催\* 後期 浜松市中学校文化連盟美術部 夏の写生大会作品選抜展2019 (特別展示室「素芸洞」)

会期:7月30日(火)-8月12日(月)/13日間

会期/開催日数	入館者数	(内訳・平均)
6月22日-8月12日/計45日間	1,010名	内訳:大人943名、小中高生67名 1日平均:22.4名
<b>内容</b>		
<p>展示室/当館の収蔵・寄託作品の中より、江戸時代の人々の生活様式や生業、文化が描かれた浮世絵を中心に、合計69点を展示しました。</p> <p>特別展示室part1/初代館長・平野憲が描いた作品8点を展示しました。</p> <p>特別展示室part2/平野美術館長賞をはじめ、浜松市中学校文化連盟美術部夏の写生大会受賞作品13点を展示しました。</p>		
<b>主催・後援等</b>		
主催:平野美術館	後援:浜松市	特別協賛:株式会社平野興産
<b>入館料</b>		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

## ③企画展 「栗原幸彦展」

\*同時開催\* もう一人の私展 (特別展示室「素芸洞」)

会期:8月24日(土)-10月14日(月)/45日間

※10/12(土)台風のため臨時休館

会期/開催日数	入館者数	(内訳・平均)
8月24日-10月14日/計45日間	1,087名	内訳:大人1,046名、小中高生41名 1日平均:24.2名
<b>内容</b>		
<p>展示室/浜松市出身の日本画家・栗原幸彦氏の過去の受賞作品から本年完成した最新作まで、36点を展示し、その画業を振り返りました。</p> <p>特別展示室/「もう一人の私展」と題して、栗原氏が描いた抽象画、20点を展示しました。</p> <p>ワークショップ/講師・栗原幸彦氏の指導の下、13名の参加者が、ミニ色紙に日本画の技法で赤富士を描きました。</p>		
<b>主催・後援等</b>		
主催:平野美術館	後援:浜松市	特別協賛:株式会社丸八アセットマネジメント
<b>入館料</b>		
大人500円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

## ④特別展 「静岡県の名宝展 -古社、名刹、旧家の蔵からお宝大集合-

\*同時開催\* 平野素芸の世界 (特別展示室「素芸洞」)

会期:6月22日(土)-7月28日(日)/32日間

会期/開催日数	入館者数	(内訳・平均)
10月26日-12月15日/計44日間	1,537名	内訳:大人1,514名、小中高生23名 1日平均:34.9名
<b>内容</b>		
展示室/静岡県指定文化財を含む、静岡県内の古社、名刹、旧家が秘蔵する名品49点と、田畑みなお氏撮影の静岡県の文化財の写真16点を展示しました。		
特別展示室/平野素芸が描いた作品9点を展示しました。		
講演会/講師・高松良幸氏の講演会を開催し、30名の参加者が聴講しました。		
<b>主催・後援等</b>		
主催:平野美術館、中日新聞東海本社		
後援:静岡県、伊豆の国市、静岡市、浜松市、テレビ静岡、浜松ケーブルテレビ(株)、K-mix、中日ショップ(順不同敬称略)		
特別協賛:株式会社平野興産		
<b>入館料</b>		
大人800円・中高生300円・小学生200円 ※20名以上団体割引2割引・土日は小中学生無料 ※キッズアートプロジェクトしずおか パスポート利用可		

総開館日数 181日

総入館者数 4,935人

## 3. 美術に関する講演会などの開催(定款 第4条 第3号)

## (1) 講演会

令和元年度は2回の講演会を実施いたしました。

## ①企画展 「花鳥の彩り -近代日本画の精華-

講演会/「花鳥画について」

定員/20名程度(要予約)

講師/上村淳之氏(日本藝術院会員・日本画家)

参加費/無料

開催日時	参加人数
4月27日(土) 13:30-14:30	一般 60名 (但し、本展観覧券が必要)
<b>内容</b>	
参加希望者が多数に及んだため、急遽、会場を変更し、HIRANO ART GALLERY を会場としました。講師の上村淳之氏の花鳥画に対する思いや祖母・松園との思い出話などをお話いただきました。	

## ②特別展 「静岡県の名宝展 -古社、名刹、旧家の蔵からお宝大集合-

講演会/「蔵に眠る遠州のお宝」

定員/先着30名(中学生以上・要予約)

講師/高松良幸氏(静岡大学教授・専攻;日本美術史)

参加費/無料

開催日時	参加人数
11月4日(月・祝) 13:30-14:30	一般 30名 (但し、本展観覧券が必要)
<b>内容</b>	
平野美術館 特別展示室 素芸洞 を会場としました。「蔵に眠る遠州のお宝」と題して、展覧会の見どころや、まだ他にもある遠州のお宝などをスライドで紹介しながら、文化財について分かりやすく説明していただきました。	

## (2) 教育普及活動

令和元年度は、6回のギャラリートークを実施いたしました。

## ①企画展 「花鳥の彩り -近代日本画の精華-

開催日時	参加人数	担当
5月24日(金) 10:30-11:30 13:30-14:30	一般 27名	田代唯(当館学芸員)
<p>事前に申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。</p>		

## ②館蔵品展 「浮世絵で見る江戸の暮らし」

開催日時	参加人数	担当
8月8日(木) 10:30-11:30 13:30-14:30	一般 36名	平出実乃里(当館学芸員)
<p>事前に申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。</p>		

## ③企画展 「栗原幸彦展」

開催日時	参加人数	担当
10月11日(金) 10:30-11:30 13:30-14:30	一般 24名	田代唯(当館学芸員)
<p>事前に申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。</p>		

## ④特別展 「静岡県の名宝展 -古社、名刹、旧家の蔵からお宝大集合-

開催日時	参加人数	担当
11月22日(金) 10:30-11:30	一般 6名	平出実乃里(当館学芸員)
<p>事前に申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。</p>		

## ⑤特別展 「静岡県の名宝展 -古社、名刹、旧家の蔵からお宝大集合-

開催日時	参加人数	担当
12月8日(日) 13:30-14:30	一般 14名	平出実乃里(当館学芸員)
<p>事前に申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。</p>		

## ⑥特別展 「静岡県の名宝展 -古社、名刹、旧家の蔵からお宝大集合-

開催日時	参加人数	担当
12月11日(水) 10:30-11:30 13:30-14:30	一般 18名	平出実乃里(当館学芸員)
内容		
事前に申し込みのあった団体のお客様へ、ギャラリートークを行いました。美術館及び展覧会の概要を説明した後、今回の展覧会の主な作品について解説しました。その後、自由にご観覧いただき、質問に対応しました。		

## 4. ギャラリーの地域作家等への開放 (定款 第4条 第5号)

地域作家等の申し込みがなかったため、ギャラリーの開放は行いませんでした。

## 5. 地域作家等による技術指導 (定款 第4条 第6号)

令和元年度は、1回のワークショップを実施いたしました。

下記ワークショップは、平野美術館会議室を会場としました。また、参加希望者については、中学生以上を対象とし、事前申込のうえ、先着順としました。

## ① 企画展 「栗原幸彦展」

ワークショップ/「赤富士を描く」

定員/先着10名(中学生以上・要予約)

講師/栗原幸彦(日本画家)

参加費/無料

開催日時	参加人数
9月29日(日) 13:00-15:00	一般 13名 (但し、本展観覧券が必要)
内容	
講師・栗原幸彦氏の指導の下、13名の参加者が、ミニ色紙に日本画の技法で「赤富士」を描きました。出来上がった作品は、持ち帰っていただきました。	

## 6. 館蔵品選集及び企画展の図録、絵はがきなどの販売事業(定款 第4条 第7号)

展覧会事業において、図録・絵はがき・書籍などの関連商品の制作及び販売を行いました。地域文化における美術の普及を目的としているため、きわめて低廉な価格設定としています。令和元年度の売上金額は 681,622 円 でした。

## 7. その他の事業 (定款 第4条 第8号)

(1) 作品の借用及び貸出 (※個人情報保護のため、個人の方からの借用の記載は除く)

① 借用 令和元年度の借用は以下の通りです。

## \*企画展 「花鳥の彩り -近代日本画の精華-

松柏美術館

※No.5作品のみ近鉄グループホールディングス株式会社蔵(松柏美術館管理)

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	春	上村松篁	4月6日-6月2日	3月29日-6月7日	日本画
2.	春輝	上村松篁			
3.	水辺の四季	上村淳之			
4.	梅薫る	上村淳之			
5.	四季花鳥図	上村淳之	↓	↓	↓

計/ 5作品

## \*企画展 「栗原幸彦展」

## 浜松市美術館

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	芥子図	栗原幸彦	8月24日-10月14日	8月19日-10月25日	日本画
2.	幽寂	栗原幸彦			
3.	幽々	栗原幸彦			
4.	朗	栗原幸彦			
5.	田植之前	栗原幸彦			
					計／ 5作品

## \*特別展 「静岡県の名宝展 -古社、名刹、旧家の蔵からお宝大集合-」

## 掛川市

No.	作品名	公開期間	借用期間	備考
1.	掛川城出土 鯨瓦	10月26日-12月15日	10月17日-12月24日	出土遺物
2.	掛川城出土 三つ鱗紋軒丸瓦			
3.	掛川城出土 井桁紋軒丸瓦			
4.	横須賀城出土 櫛松紋軒平瓦			
5.	横須賀城出土 櫛松紋軒丸瓦			
6.	横須賀城出土 巴紋軒丸瓦			
7.	横須賀城出土 立葵紋軒丸瓦			
				計／ 7作品

## 龍潭寺

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	南溪瑞閣頂相	作者不詳	10月26日-12月15日	10月21日-12月19日	日本画
					計／ 1作品

## 宝泰禅寺

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	武田信玄判物		10月26日-12月15日	10月21日-12月19日	書物
2.	武田勝頼判物				
3.	武田家禁制				
4.	徳川家康 寺領寄付朱印状写				↓
5.	雪峰禅曾像	画 遂翁元盧 賛 桂州道倫			日本画
6.	亀年禅愉像	亀年禅愉			
7.	達磨図	白隠慧鶴			
					計／ 7作品

## 静岡県立美術館

※華陽院蔵(静岡県立美術館寄託)

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	源氏物語図屏風	伝 狩野光信	10月26日-11月4日	10月21日-11月29日	日本画
					計／ 1作品

## 華陽院

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	家康公团扇	作者不詳	10月26日-12月15日	10月22日-12月19日	工芸
					計／ 1作品

## 龍雲寺

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	徳川家康判物		10月26日-12月15日	10月22日-12月18日	書物
2.	伝徳川秀忠朱印状写				↓
3.	袴田善兵衛判物				↓
4.	寒山拾得図	遂翁元盧			日本画
5.	神号「善女太龍帝」	東嶺円慈			↓
6.	鳳髓祖丹像	画 不詳 賛 髓道元徳	↓	↓	↓
					計／ 6作品

## 静岡浅間神社

\* 静岡県指定文化財

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	三十六歌仙懸額 柿本人麻呂	画 狩野探幽 墨書 青蓮院尊純法親王	10月26日-12月15日	10月17日-12月24日	* 日本画
2.	三十六歌仙懸額 凡河内躬恒	画 狩野探幽 墨書 青蓮院尊純法親王			
3.	三十六歌仙懸額 大伴家持	画 狩野探幽 墨書 青蓮院尊純法親王			
4.	三十六歌仙懸額 素性法師	画 狩野探幽 墨書 青蓮院尊純法親王			
5.	三十六歌仙懸額 斎宮女御	画 狩野探幽 墨書 青蓮院尊純法親王			
6.	三十六歌仙懸額 女蔵人左近	画 狩野探幽 墨書 青蓮院尊純法親王	↓	↓	↓
					計／ 6作品

## 北條寺

\* 静岡県指定文化財

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	木造阿弥陀如来坐像	作者不詳	10月26日-12月15日	10月24日-12月17日	* 彫刻
2.	心棒				
3.	牡丹鳥獸文繡帳(右)				* 染織
4.	牡丹鳥獸文繡帳(左)		↓	↓	↓
					計／ 4作品

## 一般財団法人伊豆屋伝八文化振興財団

No.	作品名	作者名	公開期間	借用期間	備考
1.	月僊筆金粟如来図 (維摩居士)	僧月僊	10月26日-12月15日	10月17日-12月24日	日本画
No.	作品名	公開期間	借用期間	備考	
2.	一般財団法人伊豆屋伝八文化振興財団パネル	10月26日-12月15日	10月24日-12月18日	パネル	
【田畑みなお氏文化財写真】					
3.	聖堂全景 修善寺ハリスト正教会顕栄聖堂(伊豆市)		10月26日-12月15日	10月24日-12月18日	写真



※ ↓ 一般財団法人伊豆屋伝八文化振興財団統

No.	作品名	公開期間	借用期間	備考
4.	内部 修善寺ハリスト正教会顕栄聖堂(伊豆市)	10月26日-12月15日	10月24日-12月18日	写真
5.	土間 江川家住宅(伊豆の国市)			
6.	外観 旧マッケンジー邸(静岡市)			
7.	本堂 智満寺(島田市)			
8.	三重塔 油山寺(袋井市)			
9.	外観 中村家住宅(浜松市)			
10.	楼門 正面 神部神社・浅間神社(静岡市)			
11.	楼門 木鼻 獅子頭上の力士(阿形) 神部神社・浅間神社(静岡市)			
12.	楼門 木鼻 獅子頭上の力士(吽形) 神部神社・浅間神社(静岡市)			
13.	舞殿 臺股の彫刻「飛龍と波」 神部神社・浅間神社(静岡市)			
14.	神部・浅間神社本殿 外観全景 神部神社・浅間神社(静岡市)			
15.	本殿 浅間神社側妻飾り 神部神社・浅間神社(静岡市)			
16.	本殿 浅間神社側「松に孔雀」 神部神社・浅間神社(静岡市)			
17.	本殿 浅間神社側「桐に鳳凰」 神部神社・浅間神社(静岡市)			
18.	本殿 浅間神社側「粟穂に鶉」(鳴き鶉) 神部神社・浅間神社(静岡市)	↓		
19.	社殿全景 静岡浅間神社(静岡市)	未公開		
20.	不動明王立像及二童子像 願成就院(伊豆の国市)			
21.	阿弥陀如来坐像 願成就院(伊豆の国市)			
22.	毘沙門天立像 願成就院(伊豆の国市)			
23.	観音菩薩半跏像 北條寺(伊豆の国市)			
24.	観音菩薩半跏像(顔・up) 北條寺(伊豆の国市)			
25.	大歳御祖神社本殿 外観全景 大歳御祖神社(静岡市)			
26.	大歳御祖神社本殿 向拝「麒麟」 大歳御祖神社(静岡市)			
27.	大歳御祖神社本殿 木鼻「牡丹」 大歳御祖神社(静岡市)	↓	↓	↓

計 / 27作品

## 静岡市

No.	作品名	公開期間	借用期間	備考
1.	金箔瓦	11月30日-12月8日	11月29日-12月18日	出土遺物
2.	軒丸瓦	↓	↓	↓
3.	軒平瓦	↓	↓	↓

計 / 3作品

借用作品総数 / 12カ所 73作品

## ② 貸出 令和元年度の貸出は以下の通りです。

## \*浜松市美術館リニューアル1周年記念 没後70年「上村松園展」

浜松市美術館

\* 寄託作品

No.	作品名	作者名	公開期間	貸出期間	備考
1.	朝ぞら	上村松園	4月27日-6月9日	4月12日-6月11日	日本画 *
					計 / 1作品

## \*画業50周年記念 「倉島重友展」

茨城県天心記念五浦美術館

No.	作品名	作者名	公開期間	貸出期間	備考
1.	虹	倉島重友	4月20日-6月2日	4月4日-6月13日	日本画
					計 / 1作品

## \*特別展「平野美術館名品展」

駿府博物館

\* 寄託作品

No.	作品名	作者名	公開期間	貸出期間	備考
1.	天空に舞う(狩宿の下馬桜)	木村圭吾	10月19-12月15日	10月7日-12月27日	日本画
2.	秋風	横山大観			
3.	怒濤	横山大観			*
4.	皓月	横山大観			*
5.	潮	横山大観			*
6.	曉色	菱田春草			*
7.	雪景山水	西郷孤月			*
8.	緑蔭	北澤映月			
9.	立女	梶原緋佐子			
10.	初秋の夕	伊藤小坡			*
11.	虫壳	伊藤小坡			*
12.	鷺娘	鏑木清方			*
13.	権八	伊東深水			*
14.	螢狩	伊東深水			*
15.	三保富士	下村観山			*
16.	晨暉秋影	澁澤卿			*
17.	海辺の初夏	小野竹喬			
18.	霊峯霧島	小杉放菴			*
19.	残秋	竹内栖鳳			*
20.	宇佐支	竹内栖鳳			
21.	咸和	伊藤彫耳			
22.	白雨	那波多目功一			
23.	清晨	那波多目功一			
24.	ヤムナー女神	秋野不矩			
25.	ナーガ・ナギニー像	秋野不矩			
26.	浄相の持続	松井冬子			*
27.	供犠の暴力	松井冬子			*
28.	めぐる季節	石踊達哉			
29.	花明り	梅原幸雄			
30.	ソレ・ゾレ	國司華子			
31.	山水行	加藤良造			
32.	富士	片岡球子			*
33.	朝富士	福王寺法林			*
34.	秋林	中村宗弘	↓	↓	*
					計 / 34作品

## \* 「描かれた日本の自然美 -非水百花譜と近代日本画- 」

\* 寄託作品

## 掛川市二の丸美術館

No.	作品名	作者名	公開期間	貸出期間	備考
1.	八重櫻 (『非水百花譜』の内)	杉浦非水	2月15日-2月27日	2月10日-3月27日	版画 *
2.	著我				
3.	牡丹				
4.	野牡丹				
5.	紺菊				
6.	木瓜				
7.	鉄砲百合				
8.	橐吾				
9.	葱				
10.	錨草				
11.	賽鐸草				
12.	山百合				
13.	猿取茨				
14.	連翹				
15.	木蓮				
16.	蓮花躑躅				
17.	蕺菜				
18.	龍膽				
19.	朝顔				
20.	染井吉野				
21.	南天萩				
22.	釣鐘人參				
23.	待宵草				
24.	薔薇				
25.	枸橘				
26.	山吹				
27.	蓮				
28.	梅				
29.	撫子				
30.	紫陽花				
31.	蒼朮				
32.	海老根				
33.	男寶香				
34.	忍冬				
35.	雁緋				
36.	野牡丹				
37.	大待宵草				
38.	赤沼風露	↓	↓	↓	↓ ↓

※会期/2月15日-3月25日

計 / 38作品

(新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2月28日-3月25日(26日間)臨時休館)

貸出作品総数 / 4カ所 74作品

## (2) 画像の貸出 (※展覧会広報に係る画像の貸し出しは除く)

令和元年度は、3件の画像の借用・掲載申請を受け、9作品の画像を館外の刊行物や研究者に提供しました。

No.	[申請画像] 作品名	作者名	貸出し品	許可・貸出先 ／使用目的	申請年月日 許可年月日
1.	石榴の花	田中一村	ポジフィルム	株式会社平凡社 ／『別冊太陽 田中一村』に掲載	3月 30日 4月 4日
2.	酒宴図 (『楽翁画帖』の内)	五十嵐其正	データ	浚明研究会 ／越佐文人研究会会報『新潟県文人研究第22号』に掲載	7月 1日 7月 2日
	Zo・di・ac 13/50				
	Zo・di・ac 37/50				
	駅-II			株式会社エンターテインメント	
3.	赤い門	木津文哉	-	／木津文哉作品図録集『Fumiya Kizu』に掲載	1月18日 1月22日
	*人形箱				
	*赤い塀				
	*BLUE MOON				

\* 寄託作品

許可・貸出画像総数 / 3カ所 9作品

## (3) 博物館実習等

令和元年度は、4名の博物館実習生を受け入れました。

実習期間	担当
5月25日(土) - 9月29日(日)の内、6日間	杉山知太郎(主任学芸員) 田代 唯(学芸員) 平出実乃里(学芸員)
参加者	
静岡大学情報学部 3名、静岡文化芸術大学文化政策学部 1名	
内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オリエンテーション／平野美術館概要説明・館内見学</li> <li>・ 課題／展覧会報告書</li> <li>・ 展覧会概要、企画立案・準備などの講義</li> <li>・ 作品解説の書き方・実習・評価(「静岡の名宝展」へ出品予定の作品解説を1人1点作成)</li> <li>・ 作品調書作成に関する講義・実習(写生大会選抜展作品で作品調査／採寸・撮影・調書の作成を実施)</li> <li>・ 美術品の取り扱いに関する講義・実習(写生大会選抜展作品の展示作業を実施)</li> <li>・ キャプション等、パネル作成・展示実習(写生大会選抜展のパネル作成、展示作業を実施)</li> <li>・ ワークショップの見学、補助(「栗原幸彦展」開催中に実施したワークショップの見学及び補助を担当)</li> <li>・ 美術品の調査・研究に関する講義・立ち合い</li> <li>・ 広報物発送の準備</li> </ul> <p>等、博物館学芸員資格取得を目指す学生を対象に実習を行いました。</p>	

## (4) キッズアートプロジェクトしずおかに加盟

静岡県内の美術館・博物館が連携し、次代を担う静岡県内の小学生に本物の芸術に触れる機会を提供する事業「キッズアートプロジェクトしずおか」(NPO法人「キッズアートプロジェクトしずおか」(理事長・木下直之 県立美術館館長))に加盟し、事業の展開に協力しました。配付された『ミュージアムパスポート』を持参した児童は、入館料無料としました。なお、令和元年度は、46名が『ミュージアムパスポート』を利用されました。

## 事業報告の附属明細書

## 処務の概要

## 1. (1) 役員等に関する事項

令和2年3月31日現在

役名	氏名	就任 (重任)	略歴
理事長	平野 弘	H30. 6. 1	株式会社平野興産代表取締役
理事	喜聞 広典	H30. 6. 1	株式会社中日新聞社取締役 論説担当（東京駐在）兼 東京本社論説室論説主幹
同	木宮 一邦	H30. 6. 1	西湖山龍雲寺前住職、常葉学園浜松大学名誉学長
同	鈴木 富士男	H30. 6. 1	前浜松信用金庫最高顧問
同	西田 かほる	H30. 6. 1	静岡文化芸術大学文化政策学部国際文化学科長、教授
同	平野 啓介	H30. 6. 1	丸八不動産(株)代表取締役、(株)サクシード代表取締役
監事	太田 善之	H28. 6. 2	税理士
評議員	河村 基夫	H28. 6. 2	秋葉山本宮秋葉神社宮司
同	金原 宏行	H28. 6. 2	前豊橋市美術博物館館長
同	高松 良幸	H28. 6. 2	静岡大学情報学部教授
同	平野 修	H28. 6. 2	株式会社丸八エンターテインメント代表取締役
同	平野 健太郎	H30. 6. 1	(株)アートソーシング代表取締役
同	柳澤 紀子	H28. 6. 2	美術家
同	米田 寛	H28. 6. 2	前駿府博物館館長

定款第15条（評議員の報酬等）の規定により、評議員は無報酬とする。  
定款第31条（役員報酬等）の規定により、理事及び監事は無報酬とする。

## (2) 職員に関する事項

職務	氏名	就任年月日	備考
名誉館長	平野 まさ子	H24. 12. 3	※館長就任／H7. 11. 1
館長	平野 弘	H24. 12. 3	※副館長就任／H1. 4. 26
学芸員	杉山 知太郎	H11. 9. 6	
学芸員	田代 唯	H29. 1. 21	
学芸員	平出 実乃里	H31. 4. 1	
事務員	平野 三千子	H1. 4. 26	
事務員	岡本 真智子	H28. 3. 24	
事務員	谷野 晶子	H31. 3. 26	

## (3) 会議に関する事項

## ①理事会

開会年月日	審議事項	結果
R1. 5. 18	<u>第21回理事会</u> [審議事項] 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 基本財産除外の件 第3号議案 第17回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認 承認
R2. 3. 14	<u>第22回理事会</u> [審議事項] 第1号議案 令和2年度事業計画案及び収支予算案等承認の件 第2号議案 決議の省略の方法による第18回評議員会招集の件 [報告事項] 理事長による自己の職務の執行状況の件	承認 承認

## ②評議員会

開会年月日	審議事項	結果
R1. 6. 2	<u>第17回評議員会</u> [審議事項] 第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算等承認の件 第2号議案 基本財産除外の件 [その他] 議事録署名人選任の件	承認 承認
R2. 3. 28	<u>第18回評議員会 (決議の省略)</u> [審議事項] 第1号議案 令和2年度事業計画案及び収支予算案等承認の件 第2号議案 基本財産への組み入れの件	承認 承認

## (4) 許可、認可及び承認に関する事項

## ① 展覧会に関する事項

## \*令和元年度/館蔵品展 「浮世絵で見る江戸の暮らし」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
H31. 4. 7 /H31. 4. 11	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第2号
H31. 4. 8 /H31. 4. 23	株式会社平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

## \*令和元年度/企画展 「栗原幸彦展」

申請年月日 /許可年月日	申請事項	備考
R1. 7. 5 /R1. 7. 18	株式会社丸八アセットマネジメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	

## \* 令和元年度／特別展 「静岡県の名宝展 -古社、名刹、旧家の蔵からお宝大集合-

申請年月日 ／許可年月日	申請事項	備考
R1. 7. 4 ／R1. 7. 4	中日新聞東海本社 共催名義の使用についての許可申請	
R1. 7. 17 ／R1. 8. 15	静岡県 後援名義の使用についての許可申請	文政 第155号
R1. 7. 30 ／R1. 9. 19	伊豆の国市 後援名義の使用についての許可申請	伊国教学教 第435号
R1. 7. 30 ／R1. 8. 7	静岡市 後援名義の使用についての許可申請	31静観文振 第1223号
R1. 7. 9 ／R1. 7. 11	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第35号
R1. 7. 30 ／R1. 8. 22	株式会社テレビ静岡 後援名義の使用についての許可申請	
R1. 7. 30 ／R1. 8. 16	浜松ケーブルテレビ株式会社 後援名義の使用についての許可申請	R 010059
R1. 7. 30 ／R1. 8. 1	静岡エフエム放送(株) 後援名義の使用についての許可申請	
R1. 8. 30 ／R1. 9. 3	株式会社平野興産 特別協賛名義の使用についての許可申請	

## \* 令和2年度／特別展 「うるわしの美人画づくし-培広庵コレクション-

申請年月日 ／許可年月日	申請事項	備考
R1. 11. 29 ／R1. 12. 6	中日新聞東海本社 共催名義の使用についての許可申請	
R1. 12. 4 ／R1. 12. 4	浜松市 後援名義の使用についての許可申請	浜市美 第66号
R1. 12. 4 ／R1. 12. 11	株式会社テレビ静岡 後援名義の使用についての許可申請	
R1. 12. 4 ／R1. 12. 11	浜松ケーブルテレビ株式会社 後援名義の使用についての許可申請	R 010115
R1. 12. 4 ／R1. 12. 12	静岡エフエム放送(株) 後援名義の使用についての許可申請	
R1. 12. 12 ／R1. 12. 16	株式会社丸八アセットマネジメント 特別協賛名義の使用についての許可申請	

## ② 他館との協力に関する事項

## \* 「静岡県日本画連盟主催 第41回 静岡県日本画展」 会期；10月9日-10月14日

申請年月日 ／許可年月日	承認事項	備考
R1. 6. 10 ／R1. 6. 27	静岡県日本画連盟主催 第42回 静岡県日本画展 後援名義の使用及び「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与 ・副賞 授与

**\*浜松市中学校文化連盟主催（美術工芸部門）「浜松市中学校美術部 夏の写生大会・秋の写生大会」**

夏の写生大会；7月7日、秋の写生大会；10月20日

申請年月日 /許可年月日	承認事項	備考
R1. 6. 10 /R1. 7. 12	浜松市中学校文化連盟 事業協賛名義の使用についての許可 「平野美術館長賞」提供の承認	・平野美術館長賞 授与 ・美術館館長 表彰式出席 ・入賞作品のギャラリー展示 (会期：7月30日-8月12日)

**\*「加藤良造・新恵美佐子・松谷千賀子展（仮称）」 会期；5月16日-5月31日 → 変更/5月30日-6月14日**

申請年月日 /許可年月日	承認事項	備考
R2. 1. 22 /R2. 1. 22	株式会社丸八エンターテインメント 後援名義の使用の承認	

**(5) 契約に関する事項**

博物館総合保険加入

**(6) 寄附金に関する事項**

令和元年度は以下の通りです。

平成31年4月1日～令和2年3月31日

総額 15,800,000 円 (法人 4件、個人 0件)

**(7) 借入金に関する事項**

該当なし

**(8) 行政庁の指示に関する事項**

**①行政庁：静岡県への申請・報告事項**

申請年月日 /受理年月日	報告事項
R1. 6. 27 /R1. 6. 27	静岡県（行政庁） 事業報告等の提出
R2. 3. 30 /R2. 3. 30	静岡県（行政庁） 令和2年度事業計画書・収支予算書・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類

**(9) その他重要事項**

**①基本財産除外及び作品返却の完了について**

平成元年に開催された当財団の開館記念展にて金賞を受賞し、当財団の初代館長・平野憲との話し合いにより、当財団の収蔵作品となり、その後、基本財産に組み入れた作品（油彩画1点）を令和元年5月8日に著作権者より返却希望を受けたため、第21回理事会（R1. 5. 18）、第17回評議員会（R1. 6. 2）の決議を経て、基本財産から除外後、令和元年9月4日、著作権者に返却しました。